

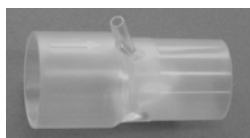
機械器具(06)呼吸補助器
高度管理医療機器
持続的自動気道陽圧ユニット(37234000)

AirSense 10 レスポンド[®] の付属品

酸素ポートコネクタ

【形状・構造及び原理等】

1. 外観



【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

選任製造販売元：

レスメド株式会社

TEL 03-5829-4410

製造元：

* ResMed Pty Ltd /

レスメド ピーティーワイ リミテッド（オーストラリア）

2. 寸法

呼吸補助装置接続部内径： 22.37±0.04 mm
エアチューブ接続部外径： 22.37±0.04 mm
呼吸補助装置接続部内径 ISO 5356-1：1996
接合強度： (JIS T 7201-2-1：1999)に準拠
エアチューブ接続部外径 ISO 5356-1：1996
接合強度： (JIS T 7201-2-1：1999)に準拠
酸素インレットポート外径： 3.96±0.03 mm

3. 動作原理

本装置は、酸素インレットポートから注入された酸素を、呼吸補助装置から発生する空気と混合して患者に供給する。注入された酸素の呼吸補助装置への逆流を抑える構造になっている。

【使用目的又は効果】

本装置は、医療施設および在宅において、体重 30kg 以上の患者に対して閉塞性睡眠時無呼吸の治療を目的として使用する。

【使用方法等】

1. 使用方法

- 1) 本装置の呼吸補助装置接続部を、呼吸補助装置のエアアウトレットポートに接続する。気流の方向が本装置の気流方向表示と同じであるか確認する。
- 2) 本装置のエアチューブ接続部にエアチューブ（本装置に含まず）を接続する。接続したエアチューブの端が本装置の接続表示線に達しているか確認する。
- 3) 本装置の酸素インレットポートに酸素用チューブ（本装置に含まず）を接続する。

2. 使用後の操作

- 1) 本装置から酸素用チューブ、エアチューブを取り外し、本装置を呼吸補助装置から取り外す。
- 2) クリーニングは石鹼、中性洗剤等を使用し、ぬるま湯で手洗する。洗浄後は、よく洗剤をすすいで陰干しする。
- 3) 高温、多湿、直射日光、水漏れを避け、室温で保管する。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 本装置の呼吸補助装置接続部と呼吸補助装置のエアアウトレットポートとの接続強度を確保するため、エアアウトレットポートが ISO 5356-1：1996 (JIS T 7201-2-1：1999) に準拠した呼吸補助装置を使用すること。方向表示と同じであるか確認する。
- 2) 喫煙や、火気のある場所で酸素を使用しないこと。[酸素は可燃性がある。]